福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	やくの高原活性化事業							事業コード	020110202402		
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち				政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化				
	施策名	2 市の特質を踏まえたキラリと光る観光戦略の推進						施策コード	822		
事業担当	所属	020900 市民生活部夜久野支所				所属長	衣川 綱志				
会計情報	款	02総務費	項	01総務管理費	目	10地域交流推進費	会計	01 一般会計	決算附属資料	78	頁
計画期間	開始年度	令和6年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	—			R8現在の状況	継続中	
根拠法令等	福知山市ファームガーデンやくの条例										
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☑ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 （ ）										
関連事業	農匠の郷やくの施設管理運営事業										

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 令和2年度末で「ファームガーデンやくの」の指定管理制度による運営が終了し、大半の施設が直営管理となり休館している。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 民間事業者の経営ノウハウを生かした運営形態となるよう早期に活用事業者を決定する必要がある。
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） 令和3年度から多くの施設が休館となっている「ファームガーデンやくの」を中心とした夜久野高原全体の再構築に向けて、地域住民等をメンバーとした検討会を立ち上げ、施設周辺地域の現況及び課題抽出等の調査結果を踏まえながら、地域の賑わいづくりや集客につながる活用方針を取りまとめる。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・やくの高原エリアの現況調査及び課題抽出、民間事業者の活用ニーズの把握 ・地域住民を中心とした検討会を立ち上げ、施設の活用方針について検討

対象者	観光客及び市民	対象者数	75,343	単位あたりコスト	0.2
実施方法	☑ 直接実施 ☑ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 （ ）				
委託先・実施主体等	㈱伊藤・梅原建築設計事務所				

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績（R7）	主な業務内容	費目	実績（R7）	主な業務内容
報償費	35	やくの高原活性化検討委員謝礼			
旅費	8	職員旅費			
委託料	1,646	調査業務委託			

Ⅲ 予算執行状況

区分		R6（評価前年度）	R7（評価年度）	R8（本年度）	R9（要求年度）
予算情報	① 当初予算	0	1,000	86,669	0
	② 補正予算	8,278	0	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0
小計（①～③）		8,278	1,000	86,669	
予算財源内訳	① 一般財源	0	1,000	79	
	② 国支出金	0	0	28,490	
	③ 府支出金	0	0	0	
	④ 地方債	0	0	58,100	
	⑤ その他特財	8,278	0	0	
決算情報	① 流充用額	0	689		
	② 配当予算	8,278	1,689		
	③ 執行額	7,697	1,689		
	④ 執行率	93.0%	100.0%		
人工概算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）	0.87 / 0.00	1.37 / 0.00	/	/
	② 概算人件費	6,960	10,960		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）		14,657	12,649		

主な利用特財（R7年度実績値）	特財名称		種類		実績金額		決算附属資料		頁

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	件	―	―	20	100		
	活用事業者の決定	目標値		―	―	20	50	100	
		達成度	%	―	―	100%	200%	0%	
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	回	―	―	5	―		
	検討会等の検討回数	当初見込		―	―	5	―	―	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	検討会で出された活用方針に沿った形で活用事業者を決定し早期の施設再開をめざす。								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%						
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	令和6年9月に「やくの高原活性化検討委員会」を設置し、地域の賑わいづくりにつながる活用方針について議論し、令和７年４月に本施設の活用に向けた「夜久野高原活性化方針」を策定した。この方針及び及び、サウンディング調査の結果を踏まえて、令和７年１２月に公募型プロポーザルにより事業者公募を実施し、令和８年２月に事業者を決定することができた。
現状の課題に対する改善策	施設の再開に向け、地域住民が地域の賑わいづくりに主体的に関わり、市と事業者、地域住民が一体となって地域活性化に向け取り組む。

福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	農匠の郷やくの施設管理運営事業						事業コード	020110230219		
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち			政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化				
	施 策 名	2 市の特質を踏まえたキラリと光る観光戦略の推進					施策コード	822		
事業担当	所属	020900 市民生活部夜久野支所			所属長	衣川 綱志				
会計情報	款	02総務費	項	01総務管理費	目	10地域交流推進費	会計	01 一般会計	決算附属資料	80 頁
計画期間	開始年度	平成11年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	—	R8現在の状況	継続中		
根拠法令等	福知山市ファームガーデンやくの条例									
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☑ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 （ ）									
関連事業	未来につなぐ人と森づくり事業、夜久野支所地域支援事業、やくの木と漆の館事業、やくの高原活性化事業									

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 令和2年度末で「ファームガーデンやくの」の指定管理制度による運営が終了し、大半の施設が直営管理となり休館している。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 民間事業者の経営ノウハウを生かした運営形態となるよう早期に活用事業者を決定する必要がある。
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） 都市と農村の交流拠点として整備し、夜久野高原を中心とした観光の拠点施設となる「農匠の郷やくの」を全面再開できるよう適切に管理運営していく。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 農匠の郷やくのの施設維持管理 ・市営管理施設：夜久野荘、ほっこり館、やくの一道庵、やくの本陣、やくのベゴニア園、やくの木と漆の館 ・民間貸付施設：やくの花あずき館 ・公設民営施設：やくの高原市

対象者	観光客及び市民	対象者数	75,343	単位あたりコスト	0.3
実施方法	☑ 直接実施 ☑ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 （ ）				
委託先・実施主体等	㈱クリア、(社)福知山市シルバー人材センター、アムス・セキュリティサービス㈱、森田電気設備、松崎建設㈱、大山産業㈱、㈱かんとーす、㈱西日本エスエスシー				

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績（R7）	主な業務内容	費目	実績（R7）	主な業務内容
旅費	83	職員旅費			
需用費	7,726	電気・水道料、燃料費、施設消耗品、施設修繕料			
役務費	931	電信・電話料、法定点検手数料、保険料、ごみ廃棄手数料			
委託料	8,399	施設維持管理業務委託ほか			
使用料及び賃借料	144	案内看板用地賃借料			
負担金補助及び交付金	47	道の駅連絡会年会費			

Ⅲ 予算執行状況

区 分		R6（評価前年度）	R7（評価年度）	R8（本年度）	R9（要求年度）
予算情報	① 当初予算	24,515	15,273	14,448	0
	② 補正予算	0	0	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0
小計（①～③）		24,515	15,273	14,448	
予算財源内訳	① 一般財源	17,129	12,037	11,463	
	② 国支出金	0	0	0	
	③ 府支出金	0	0	0	
	④ 地方債	0	0	0	
	⑤ その他特財	7,386	3,236	2,985	
決算情報	① 流充用額	0	2,057		
	② 配当予算	24,515	17,330		
	③ 執行額	20,964	17,330		
	④ 執行率	85.5%	100.0%		
人工概算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）	1.02 / 0.25	0.44 / 0.85	/	/
	② 概算人件費	8,860	5,900		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）		29,824	23,230		

主な利用特財（R7年度実績値）

特財名称	種類	実績金額	決算附属資料	頁
子ども等体験農園土地使用料	総務使用料	9	7	
花あずき館貸付収入	財産貸付収入	540	29	
自動販売機設置貸付収入（道の駅農匠の郷やくの）	財産貸付収入	226	31	
農匠の郷やくの施設管理運営事業基金繰入（地域振興施設維持補修基金）	基金繰入金	250	37	
農匠の郷やくの施設管理運営事業負担金	雑入	1,948	45	
やくの木と漆の館物品 ほか	物品売払収入	1,457		

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム・・・**下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	千人	49	49	55	44		
	道の駅施設利用者数	目標値		49	49	49	49	49	
		達成度	%	100%	100%	112%	90%	0%	
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット・・・**アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	千円	31,288	20,385	20,964	17,330		
	施設維持管理経費	当初見込		29,236	26,073	24,515	15,273	15,000	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ・・・**アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	農匠の郷やくのを適正に管理することで今後の全面再開につなげ来場者を増やす。								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム・・・**下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%						
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット・・・**アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ・・・**アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	令和2年度で指定管理制度による運営が終了し、大半の施設が直営管理となり休館しているなか、最小限の維持管理は行っているが、その期間が長引くほど施設には悪影響を及ぼす。 そんななか、早期再開に向け、令和6年9月に「やくの高原活性化検討委員会」を設置し、地域の賑わいづくりにつながる活用方針について議論し、令和7年4月に本施設の活用に向けた「夜久野高原活性化方針」を策定した。この方針及び及び、サウンディング調査の結果を踏まえて、令和7年12月に公募型プロポーザルにより事業者公募を実施し、令和8年2月に事業者を決定することができた。
現状の課題に対する改善策	施設の再開に向け、地域住民が地域の賑わいづくりに主体的に関わり、市と事業者、地域住民が一体となって地域活性化に向け取り組む。 リニューアルオープンに向け、将来の維持管理を見据えた設計を行っていく。

福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	夜久野地域公園管理事業						事業コード	020110230260		
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち			政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化				
	施策名	2 市の特質を踏まえたキラリと光る観光戦略の推進					施策コード	822		
事業担当	所属	020900 市民生活部夜久野支所			所属長	衣川 綱志				
会計情報	款	02総務費	項	01総務管理費	目	10地域交流推進費	会計	01 一般会計	決算附属資料	80・81 頁
計画期間	開始年度	平成18年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	—	R8現在の状況	継続中		
根拠法令等	「夜久野高原金浦公衆便所の設置及び管理に関する協定書」及び「覚書」（相手側：朝来市長）									
事業区分	☐ 法定受託事務 ☑ 国府補助事業 ☑ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 （ ）									
関連事業	—									

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 夜久野高原の観光資源である宝山公園、玄武岩公園等を適正に管理し、来園者の安全を確保する必要がある。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 宝山公園内に設置しているトイレについては、施設の老朽化による修繕の増加が予想されることや、近くにさわやかトイレが整備されていることから将来的に撤去も含めて検討が必要。玄武岩公園についても施設が老朽化しており、継続した公園管理が必要である。
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） 夜久野地域における観光拠点である宝山公園と夜久野高原さわやかトイレを適正に維持管理する。 京都府指定文化財（天然記念物）に指定され、京都府景観資産にも登録されている「やくの玄武岩公園」を、夜久野地域における観光施設のひとつとして適正に維持管理することにより、夜久野地域への観光客及び交流人口の増加を図る。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・宝山公園内の剪定及び除草、トイレ清掃業務 ・朝来市と共同設置したさわやかトイレの維持管理経費の1/2を負担 ・やくの玄武岩公園の清掃業務委託、設備の維持管理（清掃業務　14～17日/月）

対象者	観光客及び市民	対象者数	123,275	単位あたりコスト	0.0	
実施方法	☐ 直接実施 ☑ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 （ ）					
委託先・実施主体等	㈱夜久林業、小倉幸福会					

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績（R7）	主な業務内容	費目	実績（R7）	主な業務内容
需用費	238	電気・水道料、施設修繕			
役務費	4	建物総合損害共済基金分担金			
委託料	1,516	公園清掃等業務委託料			
使用料及び賃借料	72	案内看板用地賃借料、宝山公園賃借料			
負担金補助及び交付金	496	夜久野高原さわやかトイレ維持管理負担金			

Ⅲ 予算執行状況

区分		R6（評価前年度）	R7（評価年度）	R8（本年度）	R9（要求年度）
予算情報	① 当初予算	2,003	2,088	1,813	0
	② 補正予算	0	0	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0
小計（①～③）		2,003	2,088	1,813	
予算財源内訳	① 一般財源	1,790	1,875	1,562	
	② 国支出金	0	0	0	
	③ 府支出金	213	213	251	
	④ 地方債	0	0	0	
	⑤ その他特財	0	0	0	
決算情報	① 流充用額	0	238		
	② 配当予算	2,003	2,326		
	③ 執行額	1,573	2,326		
	④ 執行率	78.5%	100.0%		
人工概算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）	0.04 / 0.20	0.06 / 0.40	/	/
	② 概算人件費	880	1,600		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）		2,453	3,926		

主な利用特財（R7年度実績値）	特財名称	種類	実績金額	決算附属資料	頁
	夜久野地域公園管理事業（きょうと地域連携交付金）	総務費府補助金	151		21

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※**直接アウトカム・・・**下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	件	0	0	0	0		
	苦情件数	目標値		0	0	0	0	0	
		達成度	%	―	―	―	―	―	
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※**アウトプット・・・**アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	回	310	310	310	310		
	清掃回数	当初見込		310	310	310	310	310	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ・・・**アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	宝山公園、さわやかトイレ、玄武岩公園を適切に管理することで訪れる人の満足度をアップする。								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※**直接アウトカム・・・**下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%						
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※**アウトプット・・・**アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ・・・**アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	夜久野高原の施設を適正に維持管理することにより、観光地としてのイメージアップにつなげていくことが必要である。 宝山作業道の整備並びに公園内トイレが老朽化していることから、公園を今後どこまで整備するのかを検討する必要がある。 やくの玄武岩公園は、道の駅「農匠の郷やくの」、宝山、夜久野八十八か所石仏めぐり等、夜久野高原を周遊してもらうための観光における立ち寄りポイントのひとつであることから今後も様々な手法によりPRを行っていく必要がある。
現状の課題に対する改善策	市の施設の適正な維持管理を行うため、事業を継続するとともに、地域の観光資源として活用できるよう朝来市とも連携し、「農匠の郷やくの」の新たな活用の方向性と合わせて検討していく。

福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	大江地域施設改修事業						事業コード	020110230256		
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち			政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化				
	施策名	2 市の特質を踏まえたキラリと光る観光戦略の推進					施策コード	822		
事業担当	所属	021000 市民生活部大江支所			所属長	岸本 範義				
会計情報	款	02総務費	項	01総務管理費	目	10地域交流推進費	会計	01 一般会計	決算附属資料	80 頁
計画期間	開始年度	平成5年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	福知山観光アクションプラン			R8現在の状況	継続中
根拠法令等	—									
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☑ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 （ ）									
関連事業	—									

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 大江山グリーンロッジ等からなる「酒呑童子の里」や大雲記念館等からなる「あしぎぬ大雲の里」の各施設の老朽箇所、損傷箇所の適切な修繕を行っている。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 全施設とも老朽化による修繕ヵ所が多数ある。
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） 大雲記念館等からなる「あしぎぬ大雲の里」や大江山グリーンロッジ等からなる「酒呑童子の里」の各施設の老朽箇所、損傷箇所の適切な修繕を行うことにより、施設機能の維持・建物の長寿命化及び利用者の安全性・利便性を確保する。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・過疎債や基金を財源に、酒呑童子の里、あしぎぬ大雲の里の施設の老朽ヵ所等の改修（修繕）を行う。 施設修繕：大江山グリーンロッジ9カ所、才ノ神の藤公園トイレ2カ所、鍋塚バイオトイレ1カ所 ・予定していた「鍋塚バイオトイレ蓄電池新設工事」については、詳細設計の結果、物価高騰等による大幅な予算超過が見込まれたためR7年度の施工を見送った。（当面、既存電柱からの電源供給を継続）。

対象者	来訪者（観光客及び市民）	対象者数	13,562	単位あたりコスト	0.6	
実施方法	☑ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 （ ）					
委託先・実施主体等	オカモトデンキ㈱、タキノデンキ㈱、㈱クリア、建築請負登建					

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績（R7）	主な業務内容	費目	実績（R7）	主な業務内容
需用費	4,518	施設修繕料 （大江山グリーンロッジ、才ノ神の藤公園、鍋塚バイオトイレ）			

Ⅲ 予算執行状況

区分		R6（評価前年度）	R7（評価年度）	R8（本年度）	R9（要求年度）
予算情報	① 当初予算	6,000	5,000	13,200	0
	② 補正予算	32,000	△ 3,000	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0
	小計（①～③）	38,000	2,000	13,200	
予算財源内訳	① 一般財源	0	0	0	
	② 国支出金	0	0	0	
	③ 府支出金	0	0	0	
	④ 地方債	35,400	0	13,200	
	⑤ その他特財	2,600	2,000	0	
決算情報	① 流充用額	80	2,518		
	② 配当予算	38,080	4,518		
	③ 執行額	37,743	4,518		
	④ 執行率	99.1%	100.0%		
人工概算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）	0.31 / 0.35	0.30 / 0.33	/	/
	② 概算人件費	3,460	3,324		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）		41,203	7,842		

主な利用特財（R7年度実績値）	特財名称	種類	実績金額	決算附属資料	頁
	大江地域施設改修事業基金繰入（地域振興施設維持補修基金）	基金繰入金	2,091	37	

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	人	80,974	91,211	91,776	104,836		
	大江地域観光入込客数（大江山エリア、元伊勢三社エリア、あしぎぬ大雲の里エリア、鬼瓦公園周辺エリア）	目標値		80,974	91,211	91,776	104,836	110,000	
		達成度	%	100%	100%	100%	100%		
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	人	508	790	1,361	2,997		
	あしぎぬ大雲の里エリア入込客数（大雲記念館、大雲塾舎・鬼力亭、才ノ神の藤）	当初見込		508	790	1,361	2,997	3,000	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	あしぎぬ大雲の里では、京都府による文化写真展の実施や地域団体と協働した「大雲一畳市」を開催した。								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	人	21,606	23,151	28,849	26,291		
	大江山エリア入込客数（大江山、酒呑童子の里観光施設、日本の鬼の交流博物館）	目標値		21,606	23,151	28,849	26,291	30,000	
		達成度	%	100%	100%	100%	100%		
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	人	10,884	12,996	12,201	9,832		
	酒呑童子の里観光施設（大江山グリーンロッジ、童子荘、鬼瓦工房、キャンプ場等）の利用者数	当初見込		10,884	12,996	12,201	9,832	13,000	
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	酒呑童子の里では、大江山酒呑童子祭りでの百鬼夜行イベントやトレイルランなど鬼・大江山の魅力発信と賑わい創出に努めた。								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	○令和7年度 施設修繕は大江山グリーンロッジの建具、襖、厨房照明、循環用ラインポンプ、駐車場外灯、玄関外灯、談話室床張替、談話室床下配管漏水等の計9カ所、才ノ神の藤公園トイレ漏水等の計2カ所、鍋塚バイオトイレ撹拌機修繕1カ所を行った。 ○各施設の老朽化が進行しており、利用者の安全・利便性確保と建物の長寿命化に向けた修繕の必要性は高いが、各施設全体では利用者数が減少傾向にあるため、将来需要に見合った適切な規模での事業推進がより求められる。
現状の課題に対する改善策	○利用者の減少傾向を踏まえ、広大なエリアに点在する全施設をこれまで通り維持することは財政的に困難となる可能性がある。今後は費用対効果に基づき、修繕の優先順位付けや施設のあり方を見直す中長期的なマネジメントが課題である。 ○大雲記念館等管理事業また大江山鬼瓦工房等管理事業と関連しており、民間の特性を活かした効果的な管理運営を目指し、また市直営施設においては、地域振興に資する施設の新たな有効活用策の確立を目指し、活用の検討を進める。多くの施設を管理しているが全て老朽化している。各施設の緊急度や優先度を定め、必要な財源確保に努めつつ、計画的な改修を行う。

福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	観光関連施設管理事業							事業コード	020110230261		
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち				政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化				
	施策名	2 市の特質を踏まえたキラリと光る観光戦略の推進						施策コード	822		
事業担当	所属	021000 市民生活部大江支所				所属長	岸本 範義				
会計情報	款	02総務費	項	01総務管理費	目	10地域交流推進費	会計	01 一般会計	決算附属資料	81	頁
計画期間	開始年度	平成24年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	—			R8現在の状況	継続中	
根拠法令等	—										
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☑ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 （ ）										
関連事業	—										

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 大江地域には「大雲記念館（あしぎぬ大雲の里）」「大江山鬼瓦工房（酒呑童子の里エリア）」「和紙伝承館」「元伊勢観光センター」など、鬼伝説や丹後和紙の伝統、豊かな自然や歴史文化を伝える多様な観光関連施設が点在している。これまで各施設は個別の事業として管理運営してきたが、施設の老朽化や利用者数の減少、指定管理者等の運営体制の変化といった共通の課題に直面している。そこで、大江地域全体の観光ポテンシャルを最大限に引き出し、より効率的・効果的な施設管理と、エリア全体での面的な誘客を推進するため、令和7年度よりこれら5つの管理事業を「観光関連施設管理事業」に統合し、一体的な管理運営体制へと移行した。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ ・統合した各施設において経年劣化が進んでおり（特に大江山グリーンロッジ等の老朽化が著しい）、施設運営を担う（一社）福知山地域振興社等の経営ビジョンと合致した計画的な施設改修や、エリア全体の再編に向けた方向性の決定が急務である。 ・「面」としての回遊性向上と通年誘客事業統合の利点を活かし、点在する各施設を単独でPRするのでなく、周遊を促す仕組みづくりが必要。地域資源（鬼文化、和紙体験、自然・アウトドア等）を掛け合わせた体験型コンテンツの磨き上げや、冬季を含めた年間を通じた恒常的な賑わいの創出が課題である。
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） 大江地域に点在する歴史的・文化的・自然的資源を活用した観光関連施設を一体的に管理運営することで、事務手続きや維持管理の効率化・適正化を図る。また、（一社）福知山地域振興社や地域団体と連携し、各施設を「点」ではなく「面（エリア）」として結びつけることで、来訪者に豊かな自然や伝統文化に親しむ機会を提供するとともに、エリア全体の回遊性向上と交流人口の拡大を図り、大江地域の活性化を目指す。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・（社）福知山地域振興社等と緊密に連携し、大江地域の観光関連施設（あしぎぬ大雲の里、酒呑童子の里エリア、和紙伝承館、元伊勢観光センター等）の適正な維持管理を行う。また、老朽化施設の再編・計画的改修に向けた調整を進める。 ・施設間連携による面的な魅力発信と誘客促進のため、各施設の特性を活かし連携を強化する。鬼伝説の魅力発信、和紙づくり体験、トレイルランやキャンプなどの多様なソフト事業を複合的に展開し、地域と一体となった誘客促進と賑わいづくりを推進する。

対象者	来訪者（観光客等）	対象者数	18,310	単位あたりコスト	1.1	
実施方法	☑ 直接実施 ☑ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 （ ）					
委託先・実施主体等	㈱クリア、（一社）福知山地域振興社、丹後二俣紙保存会、田中製紙工業所、大江地域観光案内倶楽部、佛性寺自治会、大槻ポンプ工業㈱					

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績（R7）	主な業務内容	費目	実績（R7）	主な業務内容
報償費	24	和紙伝承館イベント従事			
需用費	3,402	光熱水費、修繕料、消耗品費、燃料費			
役務費	546	通信運搬費、手数料、保険料			
委託料	5,472	維持管理業務、その他の業務委託			
使用料及び賃借料	453	借地料（酒呑童子の里テニスコート・グラウンド、大雲記念館等）			
備品購入費	113	施設備品（消火器）			

Ⅲ 予算執行状況

区分		R6（評価前年度）	R7（評価年度）	R8（本年度）	R9（要求年度）
予算情報	① 当初予算	3,175	9,916	8,108	0
	② 補正予算	0	0	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0
小計（①～③）		3,175	9,916	8,108	
予算財源内訳	① 一般財源	3,175	7,775	6,775	
	② 国支出金	0	0	0	
	③ 府支出金	0	0	0	
	④ 地方債	0	0	0	
	⑤ その他特財	0	2,141	1,333	
決算情報	① 流充用額	340	123		
	② 配当予算	3,515	10,039		
	③ 執行額	3,476	10,010		
	④ 執行率	98.9%	99.7%		
人工概算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）	0.06 / 0.30	0.55 / 1.87	/	/
	② 概算人件費	1,320	9,636		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）		4,796	19,646		

主な利用特財（R7年度実績値）	特財名称	種類	実績金額	決算附属資料	頁
	和紙伝承館使用料	総務使用料	157	7	
	テニスコート使用料（酒呑童子の里）	総務使用料	681	7	
	大雲記念館及び関連施設使用料	総務使用料	32	7	
	大江山グリーンロッジ貸付収入	財産貸付収入	423	28	
	大雲記念館貸付収入	財産貸付収入	35	29	
	大江山鬼瓦工房等貸付収入ほか		282		

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	人	80,974	91,211	91,776	104,836		
	大江地域観光入込客数（大江山エリア、元伊勢三社エリア、あしぎぬ大雲の里エリア、鬼瓦公園周辺エリア）	目標値		80,974	91,211	91,776	104,836	110,000	
		達成度	%	100%	100%	100%	100%		
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	人	4,980	7,120	8,712	13,791		
	鬼瓦公園周辺エリア入込客数（鬼瓦公園、大江駅周辺イベント）	当初見込		4,980	7,120	8,712	13,791	14,000	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	鬼瓦公園において、鬼力の由良川夏祭りや大江を元気づけるイルミネーションや鬼っ子マラソンが行われた。								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	人	42,740	53,250	61,566	61,757		
	元伊勢三社エリア入込客数（元伊勢内宮皇大神社、元伊勢天岩戸神社、元伊勢外宮豊受大神社、和紙伝承館、元伊勢観光センター）	目標値		42,740	53,250	61,566	61,757	70,000	
		達成度	%	100%	100%	100%	100%		
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	人	734	711	936	1,063		
	和紙伝承館入館者数	当初見込		734	711	936	1,063	1,200	
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	和紙伝承館の魅力向上に向けて、新しい体験コンテンツの開発、ペーパーウェイト製作体験の実施、展示説明文リニューアルを行った。								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	○和紙伝承館 　原料栽培から手作りで行う「丹後二俣紙」の継承発展は極めて重要である。本市観光アクションプランが掲げる「体験観光の充実」や、環境に配慮する「エシカル消費」にも合致している。令和7年度は「誰でも気軽に和紙が作れる」をテーマに月1回程度の体験イベントを実施した結果、入館者は1,063人（平成26年度以来の1,000人超え）、体験者は193人（前年47人から約4倍増）と大幅増を達成した。一方で他の観光施設との連携や老朽化施設の対応が課題となっている。 ○あしぎぬ大雲の里（大雲記念館・大雲塾舎） 京都府指定有形文化財として地域の観光交流・コミュニティ拠点としての意義は高い。限られた予算・体制の中、京都府による文化写真展の実施や地域団体と協働した「大雲一畳市」の盛況（850人）などもあり、施設利用者数の前年度増加を果たした。施設の一層の有効活用が課題となっている。 ○元伊勢観光センター 大江山や元伊勢三社の玄関口「大江山口内宮駅」エリアでの観光案内を実施。令和7年度利用者は1,692人と前年水準を維持し、丁寧な案内による観光客の満足度向上に成果を上げている。 ○大江山酒呑童子の里 大江山酒呑童子祭りでの百鬼夜行イベントやトレイルランなど鬼・大江山の魅力発信と賑わい創出に努めたが、大江山エリアの入り込み客数は前年度を下回った。
現状の課題に対する改善策	○和紙伝承館 　令和7年度の取り組みの成果を踏まえて令和8年度より「和紙伝承館魅力向上事業」を実施する。いつでも手漉き和紙体験ができる体制整備やインバウンド対応、デジタルコンテンツ整備などに取り組む。その過程で田中製紙工業所、二俣紙保存会、大江まちづくり住民協議会、福知山公立大、京都工芸繊維大など多様な関係者と協働しながら丹後二俣紙の価値を高める取り組みを実施する。あわせて施設老朽化対策としてトイレ、外壁、空調改修を実施して観光客の満足度向上を図る。 ○あしぎぬ大雲の里 　大雲塾舎の有効活用を図るため、令和8年度より京都工芸繊維大学と協定を締結して同大による京都府北部での教育研究活動の拠点化をスタートさせた。これにより施設の利用促進だけでなく地域で大学による地域課題解決の取り組みが期待され、産学官連携、人材育成の拠点化が期待できる。 　大雲記念館は登録文化財の価値をPRして民間企業、住民団体等のさらなる利用促進を図る。 ○元伊勢観光センター 　大江山・元伊勢三社・毛原の棚田への良好なアクセスの強みを最大化するため、（社）福知山地域振興社、チーム美鈴、福知山公立大、元伊勢関係者、二俣紙保存会など関係者とともに活性化策を立案する。 ○大江山酒呑童子の里 　（社）福知山地域振興社と連携し、同社の経営ビジョンと整合した大江山グリンロッジはじめ周辺施設の計画的な改修を進めるとともに、来訪者が満足する美しい自然環境を保全するため日常的な美観維持に取り組む。

福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	大阪・関西万博への催事等出展事業（秘書広報課）							事業コード	020112202405		
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち					政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化			
	施 策 名	2 市の特質を踏まえたキラリと光る観光戦略の推進						施策コード	822		
事業担当	所属	030600 市長公室ふるさと応援課					所属長	土田 信広			
会計情報	款	02総務費	項	01総務管理費	目	12諸費	会計	01 一般会計	決算附属資料	83	頁
計画期間	開始年度	令和6年度	終了予定年度	令和7年度	関連計画名	—			R8現在の状況	廃止/休止	
根拠法令等	—										
事業区分	☐ 法定受託事務	☑ 国府補助事業	☑ 市単独事業	☐ 内部庶務的事業	☐ その他 （ ）						
関連事業	—										

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 大江山の鬼伝説は、1市3町合併前の大江町時代からまちづくりに大きく貢献している地域資源である。現在も日本の鬼の交流博物館をはじめ、鬼伝説を目的に本市に来訪する観光客もいる。さらに、鬼や妖怪については、来日外国人観光客に対しても誘客力があるコンテンツである。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 大江地域にしかない魅力（酒呑童子祭りをはじめとしたイベントや、酒呑童子伝説や鬼文化）を市外へ発信することにさらに注力する必要がある。また、市内、特に大江地域外に向けても鬼伝説の認知を図り、鬼伝説を未来に受け継いでいくための機会を創出する必要がある。
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） 本市の大江地域にしかない鬼伝説の魅力を国内外に向けて発信することで認知度・知名度の向上を図り、継続的な誘客により観光客数の増加をめざす。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 〇市民を対象とした鬼のお面づくりワークショップを開催。お面とともに万博に出演する機会の創出 〇大阪・関西万博（多目的エリア）での「大江山酒呑百鬼夜行」の開催 〇大阪・関西万博（京都ゾーン）での「大江山鬼伝説」の展示 〇万博出展に関連した展示企画展を日本の鬼の交流博物館で開催 〇既存の市内外イベントと鬼伝説のコラボ企画を地元団体と連携して実施

対象者	市民	対象者数	75,000	単位あたりコスト	0.1
実施方法	☑ 直接実施	☑ 業務委託	☐ 指定管理	☐ 補助金交付	☐ その他 （ ）
委託先・実施主体等	コウノ式妖怪デザイン工房、前田観光自動車株式会社、大江山酒呑童子祭り実行委員会、福知山イル未来と実行委員会				

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績（R7）	主な業務内容	費目	実績（R7）	主な業務内容
旅費	19	職員旅費（大阪・関西万博出展）			
役務費	66	ミャクミャク着ぐるみ派遣費用			
委託料	2,576	大江山酒呑百鬼夜行業務委託、出展者送迎バス運行委託など			
使用料及び賃借料	26	高速道路通行料など			

Ⅲ 予算執行状況

区 分		R6（評価前年度）	R7（評価年度）	R8（本年度）	R9（要求年度）
予算情報	① 当初予算	0	3,850	0	0
	② 補正予算	1,130	0	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0
小計（①～③）		1,130	3,850	0	
予算財源内訳	① 一般財源	0	0	0	
	② 国支出金	0	0	0	
	③ 府支出金	565	1,925	0	
	④ 地方債	0	0	0	
	⑤ その他特財	565	1,925	0	
決算情報	① 流充用額	20	0		
	② 配当予算	1,150	3,850		
	③ 執行額	1,142	2,687		
	④ 執行率	99.3%	69.8%		
人工概算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）	0.50 / 0.00	0.34 / 0.00	/	/
	② 概算人件費	4,000	2,720		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）		5,142	5,407		

主な利用特財（R7年度実績値）	特財名称	種類	実績金額	決算附属資料	頁
	大阪・関西万博への催事等出展事業（秘書広報課）（きょうと地域連携交付金）	総務費府補助金	1,326	21	
	大阪・関西万博への催事等出展事業（秘書広報課）基金繰入金（ふるさと納税基金）	基金繰入金	1,343	39	

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	人	2,184	1,718	2,017	1,700		
	日本の鬼の交流博物館 10/21～12/7（万博百鬼夜行展の開催期間）の入館者数増加	目標値		—	—	—	4,000	—	
		達成度	%	—	—	—	43%		
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	回	—	—	—	11		
	関連イベントへの参加・開催数	当初見込		—	—	—	5	—	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	万博への出展を一過性のものにせず、日本の鬼の交流博物館をはじめとする市内への誘客をめざすために市内外での既存イベントにおいて、コラボ企画を実施する。 特に市外向けの「大江地域の鬼伝説」の発信、周知の場とすることで地域特有の資源を発信し、誘客につなげる。								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	倍	—	—	—	4.4		
	日本の鬼の交流博物館 10/21～12/7（万博百鬼夜行展の開催期間）にて外国人来場者率上昇	目標値		—	—	—	5	—	
		達成度	%	—	—	—	88%		
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	人	—	—	—	約5,000		
	関連イベントの参加者数	当初見込		—	—	—	1000	—	
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	万博の出展を期にターゲットである「外国人」へ本市独自の地域資源である「大江山鬼伝説」を発信するとともに、その後の関連イベントでさらなる拡散をめざす。								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	令和7年5月3日に大阪・関西万博へ出展した「大江山酒呑百鬼夜行」については、約70席の会場が満席となり急遽立ち見のスペースが準備されるなど、国内外を問わず多くの方にご覧いただいた。大阪・関西万博きょうと推進委員会の公式Xにおいても、当日の集合写真の投稿に対して「いいね」が7,000以上、タイムライン上に表示されたことを示すインプレッション数は45万回以上を記録するなど、特にSNSにおいて本市独自の地域資源である「大江山鬼伝説」をPRすることができた。 本事務事業評価で設定した成果指標である日本の鬼の交流博物館の特別展期間中の入館者数増加及び外国人来場者率上昇については目標を達成できなかったが、外国人来場者は前年同期間の18名に対して令和7年度は80名と大幅な伸びを示すとともに、同特別展をPRする関連イベントにはインバウンドを含む多くの観光客が来場（例：東映太秦映画村　うずまさ百鬼夜行　等）しており、全世界に向けた本市の鬼文化PRに一定の成果があった。
現状の課題に対する改善策	大阪・関西万博の開催に伴う事業であるため、令和7年度で事業は終了する。

福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	福知山城憩いの広場（ゆらのガーデン）管理事業							事業コード	070102310201		
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち					政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化			
	施策名	2 市の特質を踏まえたキラリと光る観光戦略の推進					施策コード	822			
事業担当	所属	250600 産業部商業観光課					所属長	森田 成章			
会計情報	款	07商工費	項	01商工費	目	02商工業振興費	会計	01 一般会計	決算附属資料	161	頁
計画期間	開始年度	平成24年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	福知山市中心市街地活性化基本計画			R8現在の状況	継続中	
根拠法令等	福知山城憩いの広場条例、福知山城憩いの広場条例施行規則										
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☑ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 （ ）										
関連事業	―										

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 福知山城憩いの広場（ゆらのガーデン）は、福知山城周辺の賑わい創出施設、また中心市街地への回遊拠点であり、本市の魅力向上に繋がる重要な施設の1つである。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 福知山まちづくり株式会社、ゆらのガーデン出店者協議会および市民参加のガーデニングサークルとの連携。
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） 福知山まちづくり株式会社、ゆらのガーデン出店者協議会および市民参加のガーデニングサークルと連携を図りながら官民協働での維持管理を行い、市民や来街者が憩える場を提供するとともに、まちなかの活性化につなげる。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・福知山城憩いの広場（ゆらのガーデン）の維持管理に必要な物品の調達及び業務委託 ・市民参加型の維持管理を目的としたガーデニングサークルへの交付金の交付

対象者	観光客及び市民	対象者数	941,201	単位あたりコスト	0.0	
実施方法	☐ 直接実施 ☑ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 （ ）					
委託先・実施主体等	㈱西日本エスエスシー、（公社）福知山シルバー人材センター、福知山ガーデニングサークルゆらら					

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績（R7）	主な業務内容	費目	実績（R7）	主な業務内容
需用費	1,275	光熱水費、福知山城憩いの広場ウッドデッキ修繕等			
役務費	251	福知山城憩いの広場草・剪定枝処分費、観光駐車場除雪業務			
委託料	6,984	福知山城憩いの広場植栽・芝等維持管理業務、日常清掃等維持管理業務等			
負担金補助及び交付金	450	福知山ガーデニングサークル運営交付金			

Ⅲ 予算執行状況

区分		R6（評価前年度）	R7（評価年度）	R8（本年度）	R9（要求年度）
予算情報	① 当初予算	4,365	10,239	9,369	0
	② 補正予算	0	0	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0
	小計（①～③）	4,365	10,239	9,369	
予算財源内訳	① 一般財源	2,811	0	0	
	② 国支出金	0	0	0	
	③ 府支出金	0	0	0	
	④ 地方債	0	0	0	
	⑤ その他特財	1,554	10,239	9,369	
決算情報	① 流充用額	0	0		
	② 配当予算	4,365	10,239		
	③ 執行額	4,158	8,960		
	④ 執行率	95.3%	87.5%		
人工概算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）	0.40 / 0.15	0.55 / 0.20	/	/
	② 概算人件費	3,620	4,960		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）		7,778	13,920		

主な利用特財（R7年度実績値）

特財名称	種類	実績金額	決算附属資料	頁
福知山城天守閣入館料等	総務使用料	7,410	7	
電柱等占用料	商工使用料	63	8	
福知山城憩いの広場使用料	商工使用料	15	8	
土地貸付収入（商業観光課）	土地建物貸付収入	1,472	30	

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※**直接アウトカム・・・**下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	人	157,655	164,875	157,258	150,603		
	来場者数	目標値		140,000	140,000	140,000	140,000	140,000	
		達成度	%	113%	118%	112%	108%	0%	
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※**アウトプット・・・**アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	人	140	152	143	161		
	ガーデニングサークル活動参加人数	当初見込		220	220	220	220	220	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ・・・**アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	ガーデニングサークル運営交付金を交付（450,000円）								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※**直接アウトカム・・・**下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	人	157,655	164,875	157,258	150,603		
	来場者数	目標値		140,000	140,000	140,000	140,000	140,000	
		達成度	%	113%	118%	112%	108%	0%	
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※**アウトプット・・・**アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	回	7	9	9	16		
	広場利用回数	当初見込		12	12	12	12	12	
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ・・・**アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	市内外の利用者を対象に、広場の積極的利用を促し、占用許可を行う								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	委託業者により、日常清掃及び植栽芝等の手入れが実施され、適切な維持管理が図れている。また、市民参加のガーデニングサークルとの協働により、広場全体の植栽管理やゲートのリース作成等で、市民の憩いと交流の場、観光客等のおもてなしの場を提供できている。 更なる誘客促進を図るため、福知山城や福知山鉄道館フクレルが観光拠点として一体となり、相乗効果を生み出していく必要がある。 一方で、ハード面の経年劣化や、猛暑による植栽への影響、ガーデニングサークルメンバーの高齢化による負担増などを踏まえ、修繕や整備、管理運営方法の見直しが随時必要となっている。
現状の課題に対する改善策	・ガーデニングサークルとの定期的な協議 ・広場利用の仕組みを整理し、広く周知する ・出店者協議会との意見情報交換 ・福知山城観光駐車場について、管理運営事業を本事業に統合し、効率的な維持管理と一体的な誘客促進施策を実施

福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	日本鬼文化交流事業						事業コード	070103130117		
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち				政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化			
	施策名	2 市の特質を踏まえたキラリと光る観光戦略の推進					施策コード	822		
事業担当	所属	250600 産業部商業観光課				所属長	森田 成章			
会計情報	款	07商工費	項	01商工費	目	03観光費	会計	01 一般会計	決算附属資料	164 頁
計画期間	開始年度	平成18年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	福知山観光アクションプラン			R8現在の状況	継続中
根拠法令等	福知山市大江山酒呑童子祭り補助金交付要綱									
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☑ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 （ ）									
関連事業	—									

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 ・大江地域の資源である「鬼伝説」を全国に発信し、地域活性化を図るため、鬼力の由良川夏まつりや大江山酒呑童子祭りに対して補助金を交付し、観光誘客に努めている。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ ・毎年実施している鬼力の由良川夏まつりや大江山酒呑童子祭りでは更に広く「鬼」をPRするために都度イベント内容を見直し、充実を図ることが必要である。
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） ・大江山酒呑童子祭りを通じて鬼伝説が残る「福知山市大江町の鬼」を全国に発信することにより、鬼伝説を観光・交流コンテンツとして大江地域の活性化を図る。 ・鬼に関係する市町（兵庫県川西市、静岡県小山町）との相互交流により絆を深める。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・大江山酒呑童子祭り実行委員会に対する事業費支援（鬼力の由良川夏まつり、大江山酒呑童子祭り） ・清和源氏まつり、富士山金太郎夏まつりへの参加

対象者	大江山酒呑童子祭り参加者数	対象者数	1,800	単位あたりコスト	1.4	
実施方法	☑ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☑ 補助金交付 ☐ その他 （ ）					
委託先・実施主体等	大江山酒呑童子祭り実行委員会					

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績（R7）	主な業務内容	費目	実績（R7）	主な業務内容
旅費	56	観光友好都市静岡県小山町にて開催される 富士山金太郎夏まつりへの出席等			
負担金補助及び交付金	1,700	大江山酒呑童子祭りへの補助金交付			

Ⅲ 予算執行状況

区分		R6（評価前年度）	R7（評価年度）	R8（本年度）	R9（要求年度）
予算情報	① 当初予算	1,803	1,748	1,700	0
	② 補正予算	0	0	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0
	小計（①～③）	1,803	1,748	1,700	
予算財源内訳	① 一般財源	0	0	0	
	② 国支出金	0	0	0	
	③ 府支出金	0	0	0	
	④ 地方債	0	0	0	
	⑤ その他特財	1,803	1,748	1,700	
決算情報	① 流充用額	0	11		
	② 配当予算	1,803	1,759		
	③ 執行額	1,692	1,756		
	④ 執行率	93.8%	99.8%		
人工概算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）	0.05 / 0.00	0.10 / 0.00	/	/
	② 概算人件費	400	800		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）		2,092	2,556		

主な利用特財（R7年度実績値）	特財名称	種類	実績金額	決算附属資料	頁
	日本鬼文化交流事業基金繰入（地域振興基金）	基金繰入金	1,342	36	
	日本鬼文化交流事業基金繰入（ふるさと納税基金）	基金繰入金	414	39	

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	人	2,000	0	2,800	1,800		
	大江山酒呑童子祭り参加者数	目標値		2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	
		達成度	%	80%	0%	112%	72%	0%	
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	回	3	3	4	4		
	鬼文化を広めるための広報活動回数（清和源氏まつりや富士山金太郎夏まつりへの参加、鬼力の由良川夏まつり及び大江山酒呑童子祭りの実施）	当初見込		2	2	2	2	2	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	兵庫県川西市の清和源氏まつり、静岡県小山町の富士山金太郎夏まつりに参加し交流を深め、8月の鬼力の由良川夏まつり、10月の大江山酒呑童子祭りにも参加いただき、相互的な関係を築いていくことで更なる「鬼」文化の振興や発展につなげる。								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%						
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	・「鬼力の由良川夏まつり」、「大江山酒呑童子祭り」は両イベントともに実施をすることができ、鬼文化の振興、観光誘客に努めた。 ・今年度開催された大阪・関西万博において「鬼」に関する出展を行い、「福知山＝鬼のまち」としての認知の拡大を図った。獲得した認知をいかに「鬼力の由良川夏まつり」や「大江山酒呑童子祭り」に参加してもらうという行動変容につなげていくかが課題である。
現状の課題に対する改善策	・大江山や日本の鬼の交流博物館等、鬼に関するコンテンツや施設を拠点に更に情報発信を行うことに加え、他課と連携して鬼の像などの観光スポットや「鬼力の由良川夏まつり」や「大江山酒呑童子祭り」の鬼にまつわる祭りがあること、また大江町全体を広く発信することで認知獲得、誘客を図っていく。

福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	福知山鉄道館運営事業							事業コード	070103202301		
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち				政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化				
	施 策 名	2 市の特質を踏まえたキラリと光る観光戦略の推進						施策コード	822		
事業担当	所属	250600 産業部商業観光課				所属長	森田 成章				
会計情報	款	07商工費	項	01商工費	目	03観光費	会計	01 一般会計	決算附属資料	164	頁
計画期間	開始年度	令和5年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	—			R8現在の状況	継続中	
根拠法令等	—										
事業区分	☐ 法定受託事務 ☑ 国府補助事業 ☑ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 （ ）										
関連事業	「鉄道のまち福知山」観光促進事業										

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 北近畿における交通の要衝として鉄道とともに発展してきた「鉄道のまち」としての歴史・アイデンティティを市民を含め、広く伝える必要がある。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ より多くの人に「鉄道のまち福知山」を知ってもらう必要がある。
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） 鉄道のまち」の歴史の継承及び観光促進による地域活性化
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 「鉄道のまち」福知山の歴史・アイデンティティを体現し、全ての世代が楽しめる施設として令和5年度に開館した福知山鉄道館の運営

対象者	観光客及び市民	対象者数	941,201	単位あたりコスト	0.0
実施方法	☑ 直接実施 ☑ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 （ ）				
委託先・実施主体等	シルバー人材センター、森田電気設備管理事務所、アムス・セキュリティサービス株式会社、福知山SL保存会				

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績（R7）	主な業務内容	費目	実績（R7）	主な業務内容
報償費	869	館内ガイド（語り部）に対する謝礼、企画会議委員謝礼			
旅費	13	出張費			
需用費	10,021	ショップ販売品調達費、光熱水費、施設修繕等			
役務費	714	雑誌広告掲載料、キャッシュレス決済手数料、通信・電話料等			
委託料	5,027	自家用電気工作物保安管理業務、機械警備業務、施設清掃業務等			
使用料及び賃借料	141	AED賃貸借			

Ⅲ 予算執行状況

区分		R6（評価前年度）	R7（評価年度）	R8（本年度）	R9（要求年度）
予算情報	① 当初予算	20,013	19,314	19,061	0
	② 補正予算	0	0	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0
小計（①～③）		20,013	19,314	19,061	
予算財源内訳	① 一般財源	0	0	0	
	② 国支出金	0	0	0	
	③ 府支出金	3,383	2,869	4,023	
	④ 地方債	0	0	0	
	⑤ その他特財	16,630	16,445	15,038	
決算情報	① 流充用額	△ 138	0		
	② 配当予算	19,875	19,314		
	③ 執行額	17,123	16,785		
	④ 執行率	86.2%	86.9%		
人工概算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）	0.70 / 5.00	0.50 / 5.93	/	/
	② 概算人件費	19,600	20,604		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）		36,723	37,389		

主な利用特財（R7年度実績値）	特財名称	種類	実績金額	決算附属資料	頁
	鉄道館入館料等	商工使用料	6,877	8	
	福知山鉄道館運営事業（きょうと地域連携交付金）	商工費府補助金	8,158	26	
	鉄道館グッズ販売収入	物品売払収入	1,749	32	

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム・・・**下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	人	―	28,097	36,907	29,021		
	福知山鉄道館入館者数	目標値		―	38,000	60,000	57,000	56,400	
		達成度	%	―	74%	62%	51%	0%	
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット・・・**アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	回	―	1	8	6		
	企画展示回数	当初見込		―	1	2	4	4	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ・・・**アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	開館日数306日								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム・・・**下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%						
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット・・・**アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ・・・**アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	随時展示品の追加や入替などの工夫・充実、公募型も含めた企画展示の複数回実施、集客につながるイベントの開催、土産物取扱い品の拡大・充実、SNSでの発信、市施設・鉄道会社・青年会議所等との連携など、様々な取り組みを実施することができた。 平日や12～2月の閑散期の入館が少ないことなどから、目標とする入館者数に至っていないため、更なる周知や集客に関する工夫が必要である。
現状の課題に対する改善策	・企画展示の内容の精査 ・小規模なイベント等の企画の増 ・顧客満足度の向上をめざしてサービスや設備の一層の充実を図る。

福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	花火大会検証事業							事業コード	070103202402		
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち				政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化				
	施策名	2 市の特質を踏まえたキラリと光る観光戦略の推進						施策コード	822		
事業担当	所属	250600 産業部商業観光課				所属長	森田 成章				
会計情報	款	07商工費	項	01商工費	目	03観光費	会計	01 一般会計	決算附属資料	164・165	頁
計画期間	開始年度	令和6年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	—			R8現在の状況	継続中	
根拠法令等	花火大会に関する福知山市の考え方										
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☑ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 （ ）										
関連事業	—										

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 ・花火大会の安心安全な実施のため、安全対策にかかる費用を予算の範囲内において補助する。 ・花火大会が安心安全に実施されたか検証を行うほか、経済波及効果の分析を行う会議を設置する。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 花火大会の運営方法や安全対策に問題がなかったかを検証し、安心安全な花火大会の開催を市の関わりの中で考えていく必要がある。
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） 由良川（音無瀬橋）河畔で夏季に開催される花火大会の安心安全な実施のための支援や検証を実施する。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・花火大会検証会議の設置、検証 ・花火大会の経済波及効果の分析 ・花火大会の安全対策費にかかる補助

対象者	観覧者等	対象者数	20,000	単位あたりコスト	0.7
実施方法	☑ 直接実施 ☑ 業務委託 ☐ 指定管理 ☑ 補助金交付 ☐ その他 （ ）				
委託先・実施主体等	福知山HANABI実行委員会、株式会社京都総研コンサルティング				

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績（R7）	主な業務内容	費目	実績（R7）	主な業務内容
報償費	493	花火大会検証会議開催に伴う検証委員への謝礼等			
旅費	113	花火大会検証会議開催に伴う検証委員への旅費等			
役務費	5	企業版ふるさと納税に係る感謝状筆耕業務			
委託料	660	花火大会に係る経済波及効果等分析業務			
使用料及び賃借料	45	高速道路通行料			
負担金補助及び交付金	3,000	花火大会安全対策支援補助金の交付			

Ⅲ 予算執行状況

区分		R6（評価前年度）	R7（評価年度）	R8（本年度）	R9（要求年度）
予算情報	① 当初予算	0	0	0	0
	② 補正予算	2,290	4,474	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0
	小計（①～③）	2,290	4,474	0	
予算財源内訳	① 一般財源	2,290	1,474	0	
	② 国支出金	0	0	0	
	③ 府支出金	0	0	0	
	④ 地方債	0	0	0	
	⑤ その他特財	0	3,000	0	
決算情報	① 流充用額	56	0		
	② 配当予算	2,346	4,474		
	③ 執行額	2,330	4,315		
	④ 執行率	99.3%	96.4%		
人工概算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）	0.75 / 0.50	1.25 / 0.10	/	/
	② 概算人件費	7,400	10,280		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）		9,730	14,595		

主な利用特財（R7年度実績値）	特財名称	種類	実績金額	決算附属資料	頁
	花火大会検証事業（企業版ふるさと納税寄附金）	商工費指定寄附金	3,000	34	

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム・・・**下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	回	－	－	1	1		
	花火大会検証会議報告書	目標値		－	－	1	1	1	
		達成度	%	―	―	100%	100%	0%	
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット・・・**アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	回	－	－	1	1		
	花火大会の経済波及効果を分析	当初見込		－	－	1	1	1	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ・・・**アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	花火大会が開催されることになれば、花火大会検証会議を設置し、花火大会の運営や事故防止対策等に問題がなかったか検証を行う。								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム・・・**下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%						
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット・・・**アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ・・・**アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	「花火大会検証会議」を設置し、8月に開催された花火大会の現地検証や経済波及効果の分析、実行委員会の報告などを踏まえて、評価すべき点、改善すべき点などについて議論いただき、報告書を市長に提出いただいた。報告書を受けて、「花火大会に関する市の考え方」を策定する。
現状の課題に対する改善策	報告書では、「昨年度よりも規模を拡大し、降雨等の影響で開始時間が遅れたが、大きな混乱もなく花火大会が終了したことは評価できる。ただし。気象条件の変化等の突発事象への対策等、改善を要する点もある」と指摘があり、それらを受けて、「花火大会に関する市の考え方」を策定する。今後は、市の考え方に基づいて対応していく。

福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	大阪・関西万博への催事等出展事業（商業観光課）							事業コード	070103202405		
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち					政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化			
	施 策 名	2 市の特質を踏まえたキラリと光る観光戦略の推進						施策コード	822		
事業担当	所属	250600 産業部商業観光課					所属長	森田 成章			
会計情報	款	07商工費	項	01商工費	目	03観光費	会計	01 一般会計	決算附属資料	165	頁
計画期間	開始年度	令和6年度	終了予定年度	令和7年度	関連計画名	—			R8現在の状況	廃止/休止	
根拠法令等	大阪・関西万博出展補助金交付要綱										
事業区分	☐ 法定受託事務 ☑ 国府補助事業 ☐ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 （ ）										
関連事業	—										

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 ・令和7年度に開催される大阪・関西万博を契機として、インバウンド（訪日外国人）を含めた国内外からの誘客を図るため、関西パビリオンへの出展を行う。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ ・近隣観光地への通過地になっており、観光入込客数、観光消費額が停滞している。
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） ・国内外から多くの来場者が見込まれる大阪・関西万博に出展することで、認知度を拡大し本市への観光需要の喚起、誘客促進を図る。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・大阪・関西万博への催事等出展を行う事業費に対して補助金を支出する 補助対象：大阪・関西万博への催事等出展者 補助率：1/2

対象者	観光入込客数	対象者数	1,033,553	単位あたりコスト	0.0
実施方法	☐ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☑ 補助金交付 ☐ その他 （ ）				
委託先・実施主体等	福知山踊振興会、福知山フロント株式会社				

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績（R7）	主な業務内容	費目	実績（R7）	主な業務内容
負担金補助及び交付金	473	大阪・関西万博の京都ブース 及び多目的エリアへの出展に関する補助金			

Ⅲ 予算執行状況

区 分			R6（評価前年度）	R7（評価年度）	R8（本年度）	R9（要求年度）
予算情報	① 当初予算		0	650	0	0
	② 補正予算		2,993	0	0	0
	③ 繰越予算		0	0	0	0
		前年度繰越	0	0	0	
		次年度繰越	0	0	0	0
小計（①～③）			2,993	650	0	
予算財源内訳	① 一般財源		0	325	0	
	② 国支出金		0	0	0	
	③ 府支出金		1,496	325	0	
	④ 地方債		0	0	0	
	⑤ その他特財		1,497	0	0	
決算情報	① 流充用額		0	0		
	② 配当予算		2,993	650		
	③ 執行額		2,603	473		
	④ 執行率		87.0%	72.8%		
人工概算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）		0.21 / 0.00	0.30 / 0.00	/	/
	② 概算人件費		1,680	2,400		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）			4,283	2,873		

主な利用特財（R7年度実績値）	特財名称	種類	実績金額	決算附属資料	頁
	大阪・関西万博への催事等出展事業（商業観光課）（きょうと地域連携交付金）	商工費府補助金	221	26	

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	億円	14	16	18	18		
	観光消費額	目標値		15	17	19	21	23	
		達成度	%	93%	94%	95%	86%	0%	
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	万人	82	94	102	103		
	観光入込客数	当初見込		80	90	100	110	120	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	・大阪・関西万博への催事等出展にかかる事業費に対して補助金を支出								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%						
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	大阪・関西万博において、本市をPRすることは観光誘客に有効な手段であり、出展団体への支援は必要なものである。本事業では、福知山踊りや福知山の食をPRした。認知の拡大・普及促進を図るため、継続的に露出を増やしていく必要がある。
現状の課題に対する改善策	京都府や観光関連団体と連携し、市外等でのPRを行い、京都エリア全体で誘客を図る。

福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	観光アクションプラン推進事業							事業コード	070103202501		
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち				政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化				
	施策名	2 市の特質を踏まえたキラリと光る観光戦略の推進						施策コード	822		
事業担当	所属	250600 産業部商業観光課				所属長	森田 成章				
会計情報	款	07商工費	項	01商工費	目	03観光費	会計	01 一般会計	決算附属資料	165	頁
計画期間	開始年度	令和7年度	終了予定年度	令和9年度	関連計画名	福知山観光アクションプラン			R8現在の状況	継続中	
根拠法令等	—										
事業区分	☐ 法定受託事務	☑ 国府補助事業	☐ 市単独事業	☐ 内部庶務的事業	☐ その他 （ ）						
関連事業	—										

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 ・近隣観光地への通過地になっており、観光入込客数、観光消費額が停滞している。 ・全国的に活性化しているインバウンドに対して十分な施策を打ち出せていない。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ ・官民が連携、役割分担し、戦略的に観光施策を実施する必要がある。
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） ・令和6年度に策定した観光アクションプランに基づき、特に優先度の高い事業を実施する。 ・国内外から観光客を獲得し、観光入込客数、観光消費額の向上を図る。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 観光アクションプランに基づく事業の実施 観光誘客促進会議の運営 「福」がいっぱい福知山事業、「新たな観光客を呼び込む北京都観光ツアー造成支援」事業 「食」を通じた観光促進事業、SNSを活用した観光情報発信事業 「福知山イル未来と」事業、福知山城景観整備事業　ほか

対象者	観光入込客	対象者数	1,033,553	単位あたりコスト	0.0	
実施方法	☑ 直接実施	☑ 業務委託	☐ 指定管理	☑ 補助金交付	☐ その他 （ ）	
委託先・実施主体等	（一社）京都府北部地域連携都市圏振興社福知山地域本部、福知山フロント株式会社等					

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績（R7）	主な業務内容	費目	実績（R7）	主な業務内容
旅費	151	業務説明に係る旅費			
需用費	28	業務に係る消耗品費購入費用			
委託料	11,186	アクションプラン内実施事業委託料			
使用料及び賃借料	5	会議室賃借料			
負担金補助及び交付金	6,751	アクションプラン内事業補助金交付			

Ⅲ 予算執行状況

区分		R6（評価前年度）	R7（評価年度）	R8（本年度）	R9（要求年度）
予算情報	① 当初予算	0	25,003	30,296	0
	② 補正予算	0	0	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0
	小計（①～③）	0	25,003	30,296	
予算財源内訳	① 一般財源	0	0	0	
	② 国支出金	0	12,423	12,682	
	③ 府支出金	0	0	0	
	④ 地方債	0	0	0	
	⑤ その他特財	0	12,580	17,614	
決算情報	① 流充用額	0	0		
	② 配当予算	0	25,003		
	③ 執行額	0	18,121		
	④ 執行率		72.5%		
人工概算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）	0.00 / 0.00	1.50 / 0.55	/	/
	② 概算人件費	0	13,540		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）		0	31,661		

主な利用特財（R7年度実績値）	特財名称	種類	実績金額	決算附属資料	頁
	観光アクションプラン推進事業（新しい地方経済・生活環境創生交付金）	商工費国庫補助金	8,968	17	
	福知山市ふるさと納税寄附金	総務管理費指定寄付金	1,238	33	
	地域活性化寄附金	商工費指定寄附金	283	34	
	観光アクションプラン推進事業基金繰入（地域振興基金）	基金繰入金	6,903	36	
	新たな観光客を呼び込む北京都観光ツアー造成事業収入	雑入	493	47	

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	人	－	－	－	493		
	ツアー造成支援による宿泊客数	目標値		－	－	－	500	500	
		達成度	%	―	―	―	99%	0%	
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	件	－	－	－	21		
	旅行会社等からの申請件数	当初見込		－	－	－	50	50	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	・参加ホテル・旅館等の募集 ・旅行会社等への周知・訪問等								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	万人	－	－	－	2		
	本事業に関連するイベント等の入込客数	目標値		－	－	－	5	10	
		達成度	%	―	―	―	40%	0%	
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	回	－	－	－	8		
	本事業に関連するイベント等の開催回数	当初見込		－	－	－	10	10	
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	・食のイベントの開催 ・食補助金及び福補助金制度の周知、活用								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	観光アクションプランに基づき、複数の事業を実施した。観光ビジョン「福知山城から広がる 福がいっぱい福知山」を表す福ロゴの作成や本市への誘客に結びつくよう旅行会社へのツアー造成支援、食のイベントの実施、SNSでの情報発信等を行った。実施した取り組みが観光アクションプランの目標である観光消費額及び入込客数等に寄与するものであるかを検証し、次年度以降の展開につなげていく必要がある。
現状の課題に対する改善策	各事業単体の取り組みにするのではなく、観光アクションプラン全体として連携できる事業は連携して行い、効果的に観光消費額及び入込客数等の増加につながるように取り組む必要がある。また、観光誘客促進会議において、事業の確認及び評価を行い、適宜見直しながら事業を進める。

福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	観光おもてなし促進事業						事業コード	070103230101		
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち			政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化				
	施 策 名	2 市の特質を踏まえたキラリと光る観光戦略の推進					施策コード	822		
事業担当	所属	250600 産業部商業観光課			所属長	森田 成章				
会計情報	款	07商工費	項	01商工費	目	03観光費	会計	01 一般会計	決算附属資料	165 頁
計画期間	開始年度	平成元年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	福知山観光アクションプラン			R8現在の状況	継続中
根拠法令等	—									
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☑ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 （ ）									
関連事業	—									

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 ・観光ガイドの高齢化や担い手不足 ・観光地でのガイド需要やガイドの活躍の場の提供
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ ・ガイド活動に興味を持つ場の提供が必要。 ・ガイドに活躍いただく場を提供するとともに、持続可能なスキームの構築が必要。
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） 本市の観光資源である福知山城をはじめとした明智光秀ゆかりのスポット及び元伊勢三社にまつわるスポットの観光ハイキングを実施することで、本市への観光誘客を図り、観光産業の活性化につなげる。また、福知山の魅力を再発見する講座を開催し、次世代の観光ガイドの育成を目指す。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・福知山の魅力を再発見する講座実施に係る業務委託 ・JR西日本との連携によるディスカバーウエストハイキング実施に係る各ガイド団体への謝礼支出 ・福知山観光案内所の管理運営に係る業務委託

対象者	ディスカバーウエストハイキング参加者及び講座参加者	対象者数	134	単位あたりコスト	99.1	
実施方法	☑ 直接実施 ☑ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 （ ）					
委託先・実施主体等	（一社）京都府北部地域連携都市圏振興社福知山地域本部					

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績（R7）	主な業務内容	費目	実績（R7）	主な業務内容
報償費	327	DISCOVER WESTハイキング講師謝礼等			
需用費	41	観光案内所水道料金等			
委託料	9,249	観光案内所管理運営業務、観光案内所機械警備等			
使用料及び賃借料	411	観光案内所PRコーナー（ギャラリー）使用料			
負担金補助及び交付金	653	観光案内所電気代相当負担金			

Ⅲ 予算執行状況

区 分		R6（評価前年度）	R7（評価年度）	R8（本年度）	R9（要求年度）
予算情報	① 当初予算	517	10,794	12,003	0
	② 補正予算	0	0	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0
	小計（①～③）	517	10,794	12,003	
予算財源内訳	① 一般財源	0	0	0	
	② 国支出金	0	30	26	
	③ 府支出金	0	0	0	
	④ 地方債	0	0	0	
	⑤ その他特財	517	10,764	11,977	
決算情報	① 流充用額	0	19		
	② 配当予算	517	10,813		
	③ 執行額	421	10,681		
	④ 執行率	81.4%	98.8%		
人工概算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）	0.11 / 0.00	0.15 / 0.50	/	/
	② 概算人件費	880	2,600		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）		1,301	13,281		

主な利用特財（R7年度実績値）	特財名称	種類	実績金額	決算附属資料	頁
	観光おもてなし促進事業基金繰入（地域振興基金）	基金繰入金	10,407	36	

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	人	51	51	36	16		
	観光ガイド数	目標値		30	30	30	30	30	
		達成度	%	170%	170%	120%	53%	0%	
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	人	41	45	44	30		
	講座受講者数	当初見込		30	30	30	30	30	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	・受講者数の増加を図るため、委託業者及びガイド団体と協議し、受講者にとって魅力的な講座内容を検討。 ・受講者数の増加を図るため、市・DMOホームページやチラシ配架等を積極的に行う。								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	人	135	303	103	104		
	ディスカバーウエストハイキング参加者数（福知山・大江）	目標値		150	150	150	150	150	
		達成度	%	90%	202%	69%	69%	0%	
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	日	52	59	46	47		
	ディスカバーウエストハイキング設定日数（福知山・大江）	当初見込		80	80	80	80	80	
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	・参加者数の増加を図るため、ラジオ番組を活用した周知や、観光協会と連携した広報活動（看板設置等）を行う。 ・参加者数の増加を図るため、参加者にとって魅力的なコース設定を検討。								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	魅力再発見講座は、一定の参加者数は達成しているが、ディスカバーウェストハイキングは、参加者数が減少している。 ガイドの高齢化が進んでいるため、後継者となり得る人材の発見・育成を目指し、魅力再発見講座による啓発と、ディスカバーウエストハイキングによるガイドの活躍の場の提供は、継続して必要である。
現状の課題に対する改善策	魅力再発見講座は、令和4年度からガイド養成に特化した内容ではなく、福知山の観光全般について幅広く学ぶ講座として実施しており、様々な年代の参加を促している。魅力的な講座テーマの設定と適切な広報を行うことで、幅広い世代の参加者の獲得と将来のガイドの育成を図る必要がある。 ・令和7年度より、「観光情報発信事業」と「観光案内所管理運営事業」を統合

福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	広域観光推進事業							事業コード	070103230102	
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち				政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化			
	施 策 名	2 市の特質を踏まえたキラリと光る観光戦略の推進						施策コード	822	
事業担当	所属	250600 産業部商業観光課				所属長	森田 成章			
会計情報	款	07商工費	項	01商工費	目	03観光費	会計	01 一般会計	決算附属資料	165 頁
計画期間	開始年度	平成元年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	福知山観光アクションプラン			R8現在の状況	継続中
根拠法令等	—									
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☐ 市単独事業 ☑ 内部庶務的事業 ☐ その他 （ ）									
関連事業	—									

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 ・広域観光団体との連携において、観光プロモーションなど、広域連携のスケールメリットを活かした事業に取り組んでいる。 ・旅行者は市町、府県をまたいだエリアで観光するため、広域観光団体との連携は有効である。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ ・観光振興行政にかかる事務経費であり、関係団体との連携や観光振興事務を円滑に実施するために必要である。 ・北近畿広域観光連盟、京都府観光連盟、大江山観光開発協議会に関する負担金を毎年定額で支払っている。
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） 観光振興業務を円滑に執行する。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・観光振興業務を円滑に執行するための内部事務経費 ・北近畿広域観光連盟、京都府観光連盟、大江山観光開発協議会、海の京都DMO、森の京都DMOに対する負担金

対象者	観光入込客	対象者数	1,033,553	単位あたりコスト	0.0
実施方法	☑ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☑ その他 （ 負担金支出 ）				
委託先・実施主体等	北近畿広域観光連盟、京都府観光連盟、大江山観光開発協議会				

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績（R7）	主な業務内容	費目	実績（R7）	主な業務内容
旅費	128	広域観光団体の会議等への出席に係る旅費等			
役務費	113	事務室電話代・書類等郵送料・宅配便運搬料等			
使用料及び賃借料	13	高速道路通行料			
負担金補助及び交付金	21,185	各広域団体への負担金及び分担金			

Ⅲ 予算執行状況

区 分		R6（評価前年度）	R7（評価年度）	R8（本年度）	R9（要求年度）
予算情報	① 当初予算	1,678	21,653	20,761	0
	② 補正予算	0	0	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0
	小計（①～③）	1,678	21,653	20,761	
予算財源内訳	① 一般財源	1,655	1,260	0	
	② 国支出金	0	8,816	8,344	
	③ 府支出金	0	0	0	
	④ 地方債	0	0	0	
	⑤ その他特財	23	11,577	12,417	
決算情報	① 流充用額	△ 56	△ 30		
	② 配当予算	1,622	21,623		
	③ 執行額	1,446	21,439		
	④ 執行率	89.1%	99.1%		
人工概算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）	0.05 / 1.00	0.25 / 0.80	/	/
	② 概算人件費	3,200	4,240		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）		4,646	25,679		

主な利用特財（R7年度実績値）

特財名称	種類	実績金額	決算附属資料	頁
広域観光推進事業（新しい地方経済・生活環境創生交付金）	商工費国庫補助金	8,816	17	
観光テレホンカード	物品売払収入	1	32	
福知山十景絵はがき	物品売払収入	4	32	
広域観光推進事業基金繰入（地域振興基金）	基金繰入金	11,554	36	

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	万人	82	94	102	103		
	観光入込客数	目標値		94	94	100	110	120	
		達成度	%	87%	100%	102%	94%	0%	
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	団体	3	3	3	3		
	連携する広域団体	当初見込		3	3	3	3	3	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	・広域団体との交流（会議、情報共有、イベント等）								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%						
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	事務経費は、必要最小限となるよう十分に審査し支出している。 郵送料は、主にパンフレット等の発送に必要であり、観光客や各観光団体からの依頼に基づき発送している。 海の京都DMOや森の京都DMO等、広域エリアでの取り組みを連携して実施し、団体のネットワークや情報発信のプラットフォームをさらに活用することで、本市の魅力を伝えていくことが求められる。
現状の課題に対する改善策	本市が参画する広域観光団体は、海の京都DMO、森の京都DMOのほか、京都府観光連盟、北近畿広域観光連盟、大江山観光開発協議会、大丹波観光推進委員会があり、それぞれの団体に独自のネットワークや強みがある。 本市のターゲットや観光素材とマッチングを図ることで、市単独ではできない事業を広域団体との連携のもと進めていく。

福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	福知山踊り・お城まつり振興事業					事業コード	070103230103			
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち			政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化				
	施 策 名	2 市の特質を踏まえたキラリと光る観光戦略の推進				施策コード	822			
事業担当	所属	250600 産業部商業観光課			所属長	森田 成章				
会計情報	款	07商工費	項	01商工費	目	03観光費	会計	01 一般会計	決算附属資料	165・166 頁
計画期間	開始年度	平成元年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	福知山観光アクションプラン			R8現在の状況	継続中
根拠法令等	福知山ドッコイセまつり補助金交付要綱、ドッコイセフェスティバル補助金交付要綱									
事業区分	☐ 法定受託事務 ☑ 国府補助事業 ☑ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 （ ）									
関連事業	—									

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 ・市無形民俗文化財であり400年以上の伝統ある「福知山踊り」の担い手が減少している。 ・福知山踊りの普及や地域の活性化のため、「ドッコイセまつり」や「ドッコイセフェスティバル」の継続実施が必要。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ ・「福知山踊り」を普及することで、「ドッコイセまつり」や「ドッコイセフェスティバル」の関連イベントの活性化を図り、踊りの参加者増加を目的にしているが、参加者が少ない状況である。
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） 市内の各団体に対して福知山踊りの講師を派遣することにより、市無形民俗文化財であり400年以上の伝統ある「福知山踊り」の振興と発展及び踊り手の育成を図り、福知山踊りの伝統を後世に伝えていく。また、「福知山踊り」を普及することで、「ドッコイセまつり」や「ドッコイセフェスティバル」の関連イベントの活性化を図り、踊りの参加者増加や観光誘客につなげる。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・「福知山ドッコイセまつり実行委員会」への補助金 ・「福知山踊振興会」への補助金 ・市内等の各団体からの要望により福知山踊りの講師を派遣する

対象者	観光入込客	対象者数	1,033,553	単位あたりコスト	0.0	
実施方法	☐ 直接実施 ☑ 業務委託 ☐ 指定管理 ☑ 補助金交付 ☐ その他 （ ）					
委託先・実施主体等	福知山踊振興会、福知山お城まつり実行委員会、福知山ドッコイセまつり実行委員会					

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績（R7）	主な業務内容	費目	実績（R7）	主な業務内容
委託料	329	福知山踊り講師派遣業務			
負担金補助及び交付金	4,580	福知山お城まつり、ドッコイセフェスティバル、ドッコイセまつりへの補助金			

Ⅲ 予算執行状況

区分		R6（評価前年度）	R7（評価年度）	R8（本年度）	R9（要求年度）
予算情報	① 当初予算	2,006	5,141	4,968	0
	② 補正予算	0	0	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0
小計（①～③）		2,006	5,141	4,968	
予算財源内訳	① 一般財源	0	135	0	
	② 国支出金	0	0	0	
	③ 府支出金	0	0	0	
	④ 地方債	0	0	0	
	⑤ その他特財	2,006	5,006	4,968	
決算情報	① 流充用額	0	0		
	② 配当予算	2,006	5,141		
	③ 執行額	1,967	4,909		
	④ 執行率	98.1%	95.5%		
人工概算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）	0.26 / 0.00	0.10 / 0.05	/	/
	② 概算人件費	2,080	940		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）		4,047	5,849		

主な利用特財（R7年度実績値）	特財名称	種類	実績金額	決算附属資料	頁
	福知山踊り・お城まつり振興事業基金繰入（地域振興基金）	基金繰入金	4,899	36	

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	人	665	918	1,411	1,121		
	福知山踊り講師派遣受講者数	目標値		1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	
		達成度	%	44%	61%	94%	75%	0%	
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	回	21	29	40	34		
	福知山踊り講師派遣回数	当初見込		45	45	45	45	45	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	保育園や小中学校へ福知山踊り講師派遣講座の案内を行い、認知度の拡大に努める。								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%						
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	・本市の伝統文化を保存、継承する役割を果たしている。 ・福知山踊り講師派遣について、コロナ前は毎年、年間約40件程度派遣があることから一定ニーズがある。令和7年度もコロナ前ほどではないが、派遣回数は回復している状況。 ・福知山お城まつりやドッコイセフェスティバル、ドッコイセまつりが開催され、保育園、幼稚園、小学校からの一定の派遣依頼がある。来年度も若い世代が踊りに触れる機会をさらに増やしていく必要がある。
現状の課題に対する改善策	・来年度も福知山お城まつりやドッコイセフェスティバル、ドッコイセまつりなどの関連イベントの際に講師派遣を行うことで、踊りに関心のある層に対してもアプローチを行っていく。 ・森の京都DMOの文化観光サポーターが実施している福知山の祭りを体験する出張講座とも連携を図る。 ・令和7年度は大阪・関西万博が開催され、福知山踊りを披露し、踊り文化の普及や観光誘客に努めた。

福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	観光友好都市交流事業							事業コード	070103230109		
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち				政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化				
	施 策 名	2 市の特質を踏まえたキラリと光る観光戦略の推進						施策コード	822		
事業担当	所属	250600 産業部商業観光課				所属長	森田 成章				
会計情報	款	07商工費	項	01商工費	目	03観光費	会計	01 一般会計	決算附属資料	166	頁
計画期間	開始年度	平成25年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	—			R8現在の状況	継続中	
根拠法令等	—										
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☑ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 （ ）										
関連事業	—										

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 ・酒呑童子の伝説地である旧大江町と、酒呑童子を退治した坂田金時（幼名：金太郎）の生誕地である小山町とは、昭和57年から観光交流が始まった。 ・福知山市制75周年、小山町制100周年にあたる平成24年に「観光友好都市提携」と「災害時における相互応援協定」を締結し、連携強化を図っている。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 夏休み富士山チャレンジ自然体験、鬼伝説交流事業ともに、参加者同士が交流し、互いのまちの魅力に触れることができるプログラムを作ることで、更に交流事業としての充実を図る必要がある。
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） ・大江山の酒呑童子伝説とゆかりのある金太郎の生誕地静岡県小山町と観光分野における地域交流を通して、地域社会の発展に資するため交流を促進し将来にわたる絆を深める。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・「夏休み富士山チャレンジ自然体験」の実施 事業内容：富士登山と小山町との交流、参加対象：市内の中学1～3年生、実施日：8月5日（火）～7日（木） ・「鬼伝説交流」の実施 事業内容：小山町児童を本市に招き本市児童と交流、参加対象：市内の小学5・6年生、実施日：8月2日（土）～4日（月） 平成29年度に大江支所「観光友好都市鬼伝説交流事業」を統合

対象者	参加小中学生（福知山市内）	対象者数	19	単位あたりコスト	158.2
実施方法	☑ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 （ ）				
委託先・実施主体等	日本交通(株)、(同)FNA BASE				

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績（R7）	主な業務内容	費目	実績（R7）	主な業務内容
報償費	20	大江山トレイルクラブへの報償費			
旅費	32	夏休み富士山チャレンジ自然体験に係る職員旅費			
需用費	70	観光友好都市交流事業に係る消耗品購入費			
使用料及び賃借料	883	観光友好都市交流事業に係る中型バス及びマイクロバス借上料等			

Ⅲ 予算執行状況

区 分			R6（評価前年度）	R7（評価年度）	R8（本年度）	R9（要求年度）
予算情報	① 当初予算		1,402	1,173	1,109	0
	② 補正予算		0	0	0	0
	③ 繰越予算		0	0	0	0
		前年度繰越	0	0	0	
		次年度繰越	0	0	0	0
	小計（①～③）		1,402	1,173	1,109	
予算財源内訳	① 一般財源		1,144	915	827	
	② 国支出金		0	0	0	
	③ 府支出金		0	0	0	
	④ 地方債		0	0	0	
	⑤ その他特財		258	258	282	
決算情報	① 流充用額		0	0		
	② 配当予算		1,402	1,173		
	③ 執行額		1,052	1,005		
	④ 執行率		75.0%	85.7%		
人工概算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）		0.21 / 0.00	0.25 / 0.00	/	/
	② 概算人件費		1,680	2,000		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）			2,732	3,005		

主な利用特財（R7年度実績値）	特財名称	種類	実績金額	決算附属資料	頁
	友好都市交流参加者負担金	雑入	48	45	
	観光友好都市交流事業　参加者負担金	雑入	168	45	

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	人	0	12	12	12		
	夏休み富士山チャレンジ自然体験参加数（福知山生徒）	目標値		12	12	12	12	12	
		達成度	%	0%	100%	100%	100%	0%	
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	回	0	1	1	1		
	夏休み富士山チャレンジ自然体験実施回数	当初見込		1	1	1	1	1	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	市役所内の関係部署や小山町担当者と密に連絡を取り、実施日程やプログラム内容、参加募集等、実施に向けて滞ることなく調整を行う。								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	人	0	22	13	7		
	鬼伝説交流参加数（福知山児童）	目標値		30	30	30	30	30	
		達成度	%	0%	73%	43%	23%	0%	
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	回	0	1	1	1		
	鬼伝説交流実施回数	当初見込		1	1	1	1	1	
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	市役所内の関係部署や小山町担当者と密に連絡を取り、実施日程やプログラム内容、参加募集等、実施に向けて滞ることなく調整を行う。								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	・小山町の子どもたちと交流を図ることで、お互いのまちに対する愛着心の醸成に繋がっている。 （夏休み富士山チャレンジ自然体験） ・参加申込は毎年30名を超える状況にあるが、受入先の関係で12名程度の参加に限られるため、結果的に少数の参加者の富士山登山に係る支援となっている。 （鬼伝説交流） ・より深く両市町を知るための仕掛けや、猛暑・雨天時の開催など、プログラム構成を検討する必要がある。
現状の課題に対する改善策	（夏休み富士山チャレンジ自然体験） ・小山町や他の市町の中学生との交流が少ないため、富士登山に登る際や登った後のレクリエーションの時間で中学生同士が仲良くなれるプログラムを作ることで更に交流事業としての魅力向上につなげる。 （鬼伝説交流） ・毎年、参加負担金を見直すことで最善な財源確保を行う。 ・他部署、他事業と積極的に連携を図り、より効果的な開催プログラムとなるよう努める。